第13回　日中韓合同注射薬臨床情報学シンポジウム

*-抗がん剤治療、感染症、栄養療法への薬剤師の関わり-*

学会長・大会長　内田享弘（武庫川女子大学薬学部）

日時 2015年4月18日（12:00 ～ 17:30） 懇親会(18:00 ～ 20:00)

2015年4月19日（ 9:00 ～ 12:10）

主催　　 日本注射薬臨床情報学会

後援　　 京都府薬剤師会、兵庫県病院薬剤師会、大阪府病院薬剤師会、大阪府薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本経腸静脈栄養学会、日本薬学会、日本薬剤師会

場所 同志社女子大学(今出川キャンパス）　純正館　B１Ｆ　S13

 （〒602-0893京都市上京区今出川通寺町西入）

参加方法 ①日本注射薬臨床情報学会会員・非会員の情報（申込時入会可）、②懇親会参加の有無、③氏名、④所属、⑤住所、⑥電話番号、⑦E-mail address(所持者のみ)を明記の上、E-mail(seizai@mukogawa-u.ac.jp)またはFax(0798-45-9957)にて、

　　　　　　　　　　 2015年3月24日までに申し込みください。当日受付も可能ですが、可能な限り事前に申し込みください。

受講シール 研修認定薬剤師受講シール　5単位（1日目3単位、2日目2単位）、兵庫県薬剤師会他研修シール

参加費 会員：2000円　非会員：3000円(当日受付4000円） 薬学生：無料

懇親会費　 3000円　（同志社校友会　新島会館）

プログラム

4月18日（土曜日）

12：00～13：00　ランチョンセミナー

　　　　　　　　　　座長　日新薬品株式会社 学術情報部　東海林徹先生

　　　　　　　　　 岡山大学病院　教授　薬剤部長　千堂年昭先生

「注射剤安全使用に向けた薬剤師の関わり」

13：00～13：20 開会の挨拶

日本側挨拶　　武庫川女子大学薬学部　教授　内田享弘

　　　　　　　　　　 韓国側挨拶 中国側挨拶

13：20～13：50 招待講演 座長NTT東日本関東病院　薬剤部長　折井孝男先生

　　　　　　　　　　 中国（TDMまたは抗がん剤）

13：50～14：20 招待講演　　　座長　同志社女子大学薬学部　教授　阿南節子先生

 韓国（TDMまたは抗がん剤）

14：20～14：50 招待講演　　　座長　就実大学薬学部　教授　江川孝 先生

　　　　　　　　　　 名古屋大学大学院医学系研究科　特任准教授　杉浦伸一先生

**「NSTの薬剤師が行うフィジカルアセスメントの重要性」**

14：50～15：10 コーヒーブレイク

15：10～16：10 特別講演Ⅰ　　座長　武庫川女子大学薬学部　教授　内田享弘

 兵庫医科大学 感染制御学主任教授　竹末芳生先生

「耐性菌感染の予防と治療における最近の進歩」

16：10～16：40 基調講演　　座長　岡山大学病院 教授　薬剤部長　千堂年昭先生

 　　　　　京都大学大学院薬学研究科　准教授　矢野育子先生

　　　　　　　　　　 「個別化医療への薬剤師の貢献」

16：40～17：30 特別講演Ⅱ　　座長　赤穂市民病院　薬剤部長　室井延之先生

　　　　　　 神戸市立医療センター中央市民病院　院長補佐　薬剤部長　橋田亨先生

　　　　　　　　　　　「抗がん剤治療に求められる薬剤師の新しい役割」

18：00～20：00 懇親会 同志社校友会　新島会館

4月19日（日曜日）

09：00～10：30 注射剤一般(栄養を含む）に関するシンポジウム

　　　　　 座長　日医工 高橋将喜先生

公立みつぎ総合病院 地域医療部　増田修三先生

6演題　（日本2演題、中国2演題、韓国2演題）

10：30～10：45　　コーヒーブレイク

10：45～11：30 特別講演Ⅲ 座長　名古屋大学大学院医学系研究科

特任准教授　杉浦伸一先生

　　　 藤田保健衛生大学医学部外科緩和医療学講座 教授　東口髙志先生

「Advances of Elderly Nutrition in Japan：わが国における高齢者栄養療法の将来構想」

11：30～12：10 ランチョンセミナー

　　 座長　伊勢赤十字病院 薬剤部長　谷村学先生

 東京薬科大学薬学部　教授　倉本敬二先生

 「脂肪乳剤を活用していますか？ 〜静脈栄養も大切なのはバランス!!〜」

12：10　　 閉会　次回開催中国側よりの挨拶

連絡先〒663-8179 西宮市甲子園九番町11-68

 武庫川女子大学薬学部臨床製剤学講座内

 第13回 日中韓合同注射薬臨床情報学シンポジウム

 大会長　内田享弘

 事務局　吉田都・原口珠実

 Tel・Fax：0798-45-9957

 E-mail：seizai@mukogawa-u.ac.jp